

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	保健課(健康推進担当)				
事務事業名	児童福祉事業経費	事業番号	76		
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-3 子育て支援の充実
	施策目標	地域で子どもを見守り安心して子育てできるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市民
	対象者の今後の予想	増加
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	乳幼児及び児童(こども)に対し、医療給付金を支給。 給付範囲:高校生以下の入院及び入院外の医療費(訪問指定看護を含む)※保険適用外医療費等を除く。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	疾病の早期発見と早期治療により、こどもの健康を保持し、保護者の経済的な負担軽減を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 医療費助成件数(延べ件数)	24,953件	25,866件	22,794件	19,223件	24,114件	18,652件	27,000件	27,000件
2 医療費助成額	57,648千円	54,375千円	51,201千円	40,169千円	45,540千円	34,164千円	61,200千円	61,200千円
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		R2予算		R2決算		R3予算		
		67,728		36,738		62,957		
内訳	国庫支出金	20,758		10,125		18,181		
	地方債							
	その他	17,003		5,992		15,958		
	一般財源	29,967		26,021		28,818		
人員(人工)		2.00		2.00		2.00		
職員人件費(=人員(人工)×7,673千円)		15,346		15,346		15,346		
総事業費(=事業費+職員人件費)		83,074		52,084		78,303		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)		4		3				
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)		2		2				

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	平成28年4月より、医療給付助成対象を中・高校生の入院まで拡大措置を行った。 平成30年8月より、北海道内の医療機関窓口で助成を受けられる現物給付化を実施。 令和2年8月より、医療給付助成対象を中・高校生の入院に加え外来についても拡大措置を行った。
今後の動向・市民ニーズなど	平成30年より、北海道内の医療機関窓口で助成を受けられる現物給付化を実施した。 令和2年8月より医療給付助成対象を中高生の外来まで拡大した。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない ----- 疾病の早期発見と早期治療及び保護者の経済的負担の軽減を図っている
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 ----- 医療費制度に基づく助成のため
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない ----- 平成30年8月より、北海道内の医療機関窓口で助成を受けられる現物給付化を実施。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない ----- 医療費制度に基づく助成のため
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない ----- ひとり親、重度等他の医療制度もあるが、各々担当が別になっているため、統合する可能性は今のところない。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある ----- 3歳未満及び非課税世帯については、初診時一部負担 3歳から就学前については、保険適用2割負担のうち、1割自己負担、残り市負担 小学生から高校生については、保険適用3割のうち、1割を自己負担、残り市負担

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和3年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	保健課(健康推進担当)		
事務事業名	大人の風しん予防接種助成事業	事業番号	12489
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-3 子育て支援の充実
	施策目標	地域で子どもを見守り安心して子育てできるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市民
	対象者の今後の予想	横ばい
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	根室市に住民登録があり、妊娠を希望する19歳以上49歳以下の女性及び妊婦の夫を対象 自己負担2,000円で接種	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	風しんは、妊婦が妊娠初期から中期に感染すると流産や死産の原因となるほか、胎児が先天性心疾患・白内障・難聴など「先天性風しん症候群」を予防するため	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 予防接種助成件数	19件	9件	11件	27件	17件	15件	50件	50件
2								
3								
4								
事業費 (=下記内訳計)					R2予算	R2決算	R3予算	
					289	144	289	
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他				289	144	289	
	一般財源							
人員(人工)					0.08	0.08	0.08	
職員人件費 (=人員(人工)× 7,673 千円)					614	614	614	
総事業費 (=事業費+職員人件費)					903	758	903	
単位コスト実績値 1 (=総事業費÷成果実績値)					60	50		
単位コスト実績値 2 (=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	風しんが全国的に流行した経過があり、今後大流行する可能性もある。対象者が妊娠を希望する女性または妊婦の夫に限定されていることから、接種率は高くないが、引き続き効果的な市民周知を図っていきたい。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	風しんは、妊婦が妊娠初期から中期に感染すると流産や死産の原因となるほか、胎児が先天性心疾患・白内障・難聴など「先天性風しん症候群」にかかる原因になるため、予防接種をすることで回避することができる
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 根室市ほか、13市(H25時点)で助成している。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 風しんが全国的に流行した経過があり、今後大流行する可能性もある。対象者が妊娠を希望する女性または妊婦の夫に限定されていることから、接種率は高くないが、引き続き効果的な市民周知を図っていきたい。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現在のところ事業の統合はないが、結核予防及び各種予防接種経費に統合することは可能である。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある 定期接種ではないため、一部自己負担がある。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和3年6月

主管課名(担当名)	保健課(健康推進担当)		
事務事業名	母子保健妊娠期支援事業	事業番号	12827
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-3 子育て支援の充実
	施策目標	地域で子どもを見守り安心して子育てできるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市民
	対象者の今後の予想	横ばい
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	「特定不妊治療費等助成金」は北海道の助成金額に上乗せし治療費及び交通費・宿泊費の一部を助成する。 「不育症治療費等助成金」は治療費及び交通費、宿泊費の一部を助成する。 「妊婦一般健康診査」及び「里帰り等妊婦健康診査」は、妊婦一般検診を受診した方に対し費用を助成する。(上限あり)	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	「妊娠期から子育て期まで切れ目のない総合的な支援」を目的としたパッケージ展開をするべく、妊娠を希望する方及び妊娠中の方に対し、「特定不妊治療費等」、「不育症治療費等」、「妊婦一般健康診査」、「里帰り等妊婦健康診査」の費用を助成する。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 特定不妊治療費助成件数(年間延べ件数)	10件	12件	17件	5件	11件	9件	10件	10件
2 不育症治療費助成件数(年間延べ件数)	10件	0件	0件	0件	0件	0件	10件	10件
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		R2予算		R2決算		R3予算		
		15,906		10,581		14,144		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他	15,906		10,581		14,144		
	一般財源							
人員(人工)		0.08		0.08		0.08		
職員人件費 (=人員(人工)× 7,673 千円)		614		614		614		
総事業費(=事業費+職員人件費)		16,520		11,195		14,758		
単位コスト実績値 1 (=総事業費÷成果実績値)		1,836		1,244				
単位コスト実績値 2 (=総事業費÷成果実績値)		-		-				

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	妊娠期から子育て期に渡って経済的な負担は大きく、また、不妊治療及び不育症治療については、根室市近郊では専門医療機関がなく、道央圏に医療機関が集中していることもあり、治療費のみならず、交通費、宿泊費の経済的負担が大きく市民ニーズがある。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	妊婦健診に係る費用の助成をすることで受診を促し、母体及び胎児の健康確保が図られ、また、不妊治療及び不育症治療を必要としている方に対し、治療費、交通費、宿泊費など経済的な支援をすることで、安心して産み育てる環境が作られ、少子化対策に繋がるため有効性がある。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 医療機関に協力を得て実施している。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 北海道等、他の制度の変化が生じた場合には対応していく必要がある。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 他の制度の動向に注視する。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現在のところ事業の統合はない。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある 上限額を設けている。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和3年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	保健課(健康推進担当)		
事務事業名	母子保健出産期支援事業	事業番号	12828
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-3 子育て支援の充実
	施策目標	地域で子どもを見守り安心して子育てできるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市民
	対象者の今後の予想	横ばい
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	市外で分娩された方に対し、1回の分娩につき一律3万円を助成する。 産後6か月未満の産婦に対し、助産師による乳房ケアを受けた費用から自己負担300円を除く額を助成する。利用回数は3回、上限額は2,700円。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	「妊娠期から子育て期まで切れ目のない総合的な支援」を目的としたパッケージ展開をするべく、市外で分娩された方に対し、「出産支援助成金」として一律3万円を助成し、また、産後6か月未満の産婦に対し「産後ケア」として乳房ケアに係る費用の一部を助成する。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (R1)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 出産支援助成件数	96件	160件	120件	103件	96件	84件	96件	0件
2 産後ケア利用者数	140人	-	-	-	-	68件	140人	140人
3 産後ケア利用回数	420回	-	-	-	-	29件	420回	420回
4								
事業費(=下記内訳計)		R2予算		R2決算		R3予算		
		4,884		2,657		1,277		
内訳	国庫支出金							
	地方債							
	その他	4,884		2,657		1,277		
	一般財源							
人員(人工)		0.08		0.08		0.08		
職員人件費 (=人員(人工)×7,673千円)		614		614		614		
総事業費(=事業費+職員人件費)		5,498		3,271		1,891		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)		65		39				
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)		81		48				
単位コスト実績値 3(=総事業費÷成果実績値)		190		113				

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	妊娠期から子育て期に渡って経済的な負担は大きく、産後の悩みの中で、母乳育児に係る悩みや不安についての声が多く聞かれ市民ニーズがある。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	市外で分娩された方の経済的負担の軽減及び、産婦の不安軽減が図られることにより、安心して産み育てる環境が作られ、少子化対策に繋がるため有効性がある。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 医療機関に協力を得て実施している。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 出産支援助成金については、市内でも分娩開始したことに伴い令和3年4月生まれ以降の出生分より制度を廃止とした。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 特にない。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現在のところ事業の統合はない。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある 上限額を設けている。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和3年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	保健課(健康推進担当)		
事務事業名	母子保健子育て期支援事業	事業番号	12829
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-3 子育て支援の充実
	施策目標	地域で子どもを見守り安心して子育てできるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市民
	対象者の今後の予想	横ばい
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	・4か月児、1歳6か月児、3歳児健康診査及び7か月児、1歳児は毎月実施、5歳児健康相談は隔月実施、幼児発達相談は年3回実施 ・新生児聴覚検査費用を助成し、上限額は7,300円 ・フッ素塗布費用を一部助成し、1回目(1歳6か月～2歳未満)及び2回目(2歳～2歳6か月)の保護者負担分は、いずれも2顎800円、1顎400円	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	「妊娠期から子育て期まで切れ目のない総合的な支援」を目的としたパッケージ展開をするべく、「各種乳幼児健診」、「幼児発達相談」の実施、また、「新生児聴覚検査」、「フッ素塗布」の費用を助成する。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (R1)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 幼児発達相談受相率(相談件数/定員数)	100.0%	-	-	-	108.3%	91.7%	100.0%	100.0%
2 新生児聴覚検査受診率	95.6%	-	-	-	96.3%	99.0%	100.0%	100.0%
3 フッ素塗布受診件数(1歳6か月児)	43.2%	41.3%	34.6%	41.9%	39.6%	53.0%	100.0%	100.0%
4 フッ素塗布受診件数(2歳児)	31.4%	25.1%	24.5%	27.2%	30.1%	29.3%	100.0%	100.0%
事業費(=下記内訳計)		R2予算		R2決算		R3予算		
		5,969		4,756		6,953		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他	5,969		4,756		6,953		
	一般財源							
人員(人工)		0.08		0.08		0.08		
職員人件費 (=人員(人工)×7,673千円)		614		614		614		
総事業費(=事業費+職員人件費)		6,583		5,370		7,567		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)		72		59				
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)		66		54				
単位コスト実績値 3(=総事業費÷成果実績値)		124		101				
単位コスト実績値 4(=総事業費÷成果実績値)		225		183				

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	乳幼児健検診・健相においては多岐にわたる相談があり、発達上の問題についても専門家の相談を望む声がある。また、虫歯の有病者率が全道・全国よりも高く推移しており、フッ素塗布受診率の向上が虫歯予防のためにも必要である。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	子どもの成長について、医師の診断、保健師、栄養士の相談が受けられ、発達上の問題についても相談できる体制があり、安心して産み育てられる環境となる。 また、新生児聴覚検査、フッ素塗布に係る費用の一部が助成されることで受診の機会が増え、早期発見、早期療育、早期の虫歯予防に繋がる。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 医療機関及び専門機関に協力を得て実施している。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 乳幼児の健康づくり及び子育て支援対策として、すべて必要な事業である。今後事業を進める中で、改善が必要な点があれば検討していく。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 事業費の大部分は、事業委託に係る人件費(医師・歯科医師・言語聴覚士)、検査費等の経費であるため。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現在のところ事業の統合はない。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある フッ素塗布については自己負担額を設けている。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和3年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	こども子育て課(こども子育て担当)		
事務事業名	ひとり親家庭等医療給付経費	事業番号	83
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-3 子育て支援の充実
	施策目標	地域で子どもを見守り安心して子育てができるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	ひとり親家庭等の児童・保護者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	ひとり親家庭等の医療機関等の自己負担助成のほか、3歳未満の児童及び市民税非課税世帯の初診時一部負担金の免除を実施	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	医療給付事業を通じ、ひとり親家庭等の経済的自立を支援し、健康増進及び福祉の増進を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)	
		H28	H29	H30	R1	R2			
1 医療費助成件数	5,496件	4,965件	4,534件	4,655件	4,784件	3,431件	5,500件	5,500件	
2 初診時一部負担金免除件数	934件	1,136件	1,717件	1,999件	2,176件	1,694件	940件	940件	
3									
4									
事業費(=下記内訳計)					R2予算		R2決算		R3予算
					14,764		8,964		14,368
内訳	国道支出金				6,399		4,530		6,446
	地方債				0				
	その他				1,516		94		1,074
	一般財源				6,849		4,340		6,848
人員(人工)					0.33		0.33		0.33
職員人件費(=人員(人工)×7,673千円)					2,532		2,532		2,532
総事業費(=事業費+職員人件費)					17,296		11,496		16,900
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)					5		3		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)					10		7		

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	平成27年度より3歳未満児及び市民税非課税世帯の初診時一部負担金の免除を実施している。
今後の動向・市民ニーズなど	ひとり親家庭は経済的に厳しい状況に置かれている場合が多く、継続支援のニーズは高い。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 保護者の経済的支援に結びついていることから、経済的自立や健康増進の面からも有効である。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 北海道医療給付事業に付随した拡充であるため、行政が取り組むべきである。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 国等の動向に拝領し、事業の継続課程において、支援の向上に向けた見直しを検討
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 医療費の免除が目的であるため、必要性がない。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 障がい者への医療費助成事業と同一根拠で実施済みである。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 経済的な負担軽減が主な目的であることから、必要性がない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和3年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	こども子育て課(こども子育て担当)		
事務事業名	特定教育・保育施設運営経費 (多子世帯保育料無料化事業)	事業番号	79
重点プロジェクト	■該当 □非該当	評価時期	■中間 □事後
		事務区分	■自治 □法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-3 子育て支援の充実
	施策目標	地域で子どもを見守り安心して子育てができるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	保育所入所児童の保護者、幼稚園・認定こども園入園児童の保護者
	対象者の今後の予想	少子化による減
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	①満22歳未満の子どもを3人以上扶養している世帯の第3子目以降の保育料等を無料とする。 ②3号認定及び満3歳の2号認定の世帯年収640万円未満の多子世帯の第2子目(3歳未満まで)の保育料を無料とする。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	多子世帯の経済的不安を解消し、安心して子育てができる環境を推進する。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 保育料無料化の対象世帯 (上記①に該当)	-	37世帯	45世帯	59世帯	31世帯	2世帯	18世帯	18世帯
2 保育料無料化の対象児童数 (上記①に該当)	-	41人	47人	61人	34人	2名	18名	18名
3 保育料無料化の対象世帯 (上記②に該当)	82世帯	98世帯	94世帯	99世帯	100世帯	39世帯	78世帯	78世帯
4 保育料無料化の対象児童数 (上記②に該当)	92人	109人	102人	105人	109人	39人	87人	87人
事業費(=下記内訳計)		R2予算		R2決算		R3予算		
		18,093		10,892		536,255		
内訳	国道支出金	6,123		3,798		298,331		
	地方債	0		0		0		
	その他	11,970		7,094		37,061		
	一般財源	0		0		200,863		
人員(人工)		0.08		0.08		0.08		
職員人件費 (=人員(人工)× 7,673 千円)		614		614		614		
総事業費(=事業費+職員人件費)		18,707		11,506		536,869		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)		9,354		5,753				
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)		9,354		5,753				
単位コスト実績値 3(=総事業費÷成果実績値)		480		295				
単位コスト実績値 4(=総事業費÷成果実績値)		480		295				

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	子育て支援サービスの充実のため、平成27年度から第3子目以降及び平成29年度から所得制限はあるものの第2子目の無料化事業を開始しており、今後の推移を見据え事業を継続する。
今後の動向・市民ニーズなど	多子世帯は、子育てに係る費用負担が家計に及ぼす影響が大きいため、経済的負担軽減のニーズは高いものと考えられ、継続した支援が必要である。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	多子世帯の負担軽減に結びついており、経済的支援について有効性が高い。
	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	個々の行政サービス等利用に係る費用が対象であるため、不可能である。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	現状維持とするが、継続課程において、国等の施策を踏まえながら進めていく。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	個々の行政サービス等利用に係る費用が対象であるため、必要性がない。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	保育サービスの利用に限定された事業であるため、可能性はない。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	経済的な負担軽減が主な目的であることから、必要性がない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和3年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	こども子育て課(こども子育て担当)		
事務事業名	子育て相談所運営経費	事業番号	240
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-3 子育て支援の充実
	施策目標	地域で子どもを見守り安心して子育てができるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	就学前の児童及び保護者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	子育て相談業務をはじめ、各種行事を通じた親子の交流支援や集いの場を提供し、子育てに関する情報提供を行う。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	子どもの健やかな成長のための支援を通じ、保護者の育児支援や精神的負担を解消し、子育て支援体制の充実を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 子育て相談件数	106件	106件	74件	69件	34件	13件	110件	110件
2 子育て事業参加人数	3,455人	3,588人	2,370人	2,166人	1,959人	1,565人	3,500人	3,500人
3 一時保育利用人数	219人	114人	111人	96人	177人	45人	250人	250人
4								
事業費(=下記内訳計)		R2予算		R2決算		R3予算		
		8,806		4,188		8,267		
内訳	国道支出金			6,430		2,792		6,528
	地方債							
	その他			21		10		20
	一般財源			2,355		1,386		1,719
人員(人工)				3.00		0.08		0.08
職員人件費(=人員(人工)×7,673千円)				23,019		614		614
総事業費(=事業費+職員人件費)				31,825		4,802		8,881
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				2,448		369		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)				20		3		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)				707		107		

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	■検討中 □見直し・改善済み □見直しをしたが改善に至っていない □検討していない
見直しの内容など	市ホームページやフェイスブックの活用のほか、広報の子育て関連のページを利用し、積極的な情報発信に努めている。 また、利用しやすい支援メニューについて、利用者の意見等を参考にしながら検討を進める。
今後の動向・市民ニーズなど	屋内で子どもを遊ばせる場や、保護者同士の交流の場の提供の要望は高く、継続した支援が必要と思われる。また、子育て環境の変化に対応するため、専門職の配置による相談機能の充実や保護者の見守りが非常に重要である。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	■結びついている □一部結びついている □結びついていない 育児不安や精神的負担の解消を目指し、母子に寄り添った支援を通じて、虐待の未然防止や要支援家庭に対する行政関係課への橋渡しなど、乳児家庭全戸訪問事業と併せ、多岐に渡る支援を担っている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	■可能 □一部可能 □不可能 子育て支援における行政サービスとして、関係機関との連携体制がスムーズに確立できる行政が政策的に実施すべきものである。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	□ある □一部ある ■ない 国の補助制度を利用した事業のため、運用条件が設定されており見直し必要はない。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	□ある □一部ある ■ない 国の補助制度により、国・道・市の負担割合が定められている。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	□ある □一部ある ■ない 類似事業がないため、可能性はない。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	□ある □検討の必要性がある □ない ■既に負担がある 一時保育については、保育料として利用料を徴収している。 その他事業については、公的な支援が目的であることから必要性がない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	■現状のまま継続 □見直しのうえで継続 (□拡充 □手段を見直す □効率化 □簡素化 □統合・振替) □終期設定あり (R 年度末終了予定) □休止 □廃止 □完了
--------	---

作成年月日

令和3年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	こども子育て課(こども子育て担当)				
事務事業名	乳児家庭全戸訪問事業経費	事業番号	365		
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-3 子育て支援の充実
	施策目標	地域で子どもを見守り安心して子育てができるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	生後4ヶ月までの乳児がいる家庭の保護者
	対象者の今後の予想	少子化による減
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	対象家庭を保健師・保育士が訪問し、育児相談や育児に関する情報提供を行うとともに、親子の心身状況や養育環境の把握及び助言を行い、支援が必要な家庭への適切なサービス提供に繋げる。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	育児不安の解消、母子孤立化の防止により乳児の健全な育成環境の確保を図り、乳児家庭への支援体制の充実及び虐待の未然防止に繋げる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 乳児家庭訪問数	190件	167件	147件	136件	128件	120件	190件	190件
2 訪問率	100%	98%	99%	98%	97%	98%	100%	100%
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				R2予算		R2決算		R3予算
				3,774		3,455		66
内訳	国道支出金			544		502		66
	地方債							
	その他			3,230		2,953		
	一般財源							
人員(人工)				0.50		0.50		0.50
職員人件費(=人員(人工)×7,673千円)				3,837		3,837		3,837
総事業費(=事業費+職員人件費)				7,611		7,292		3,903
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				63		61		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)				7,766		7,441		

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	令和3年度からこども子育て課に保健師1名を配置し、相談・支援体制の更なる充実を図った。
今後の動向・市民ニーズなど	在宅訪問により家庭状況を把握することで、個々に応じた対応が可能であり、再訪問の要請に応じるなど母親の精神的不安の解消に有効である。また、要支援家庭の事後支援に繋げるため、今後切れ目なく継続した事業展開が必要である。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	訪問を通じた各種子育て支援事業や母子保健事業の情報提供に始まり、個別相談や要支援家庭の把握による保健課・児童相談室との連携等、多岐に渡る支援を担っている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 国の補助制度運用のため、自治体以外の実施が不可能である。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 国の補助制度を利用した事業のため、運用条件が設定されており見直す必要はない。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 国の補助制度により、国・道・市の負担割合が定められている。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 国の制度に基づく事業であるため、可能性はない。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 公的支援が目的であることから、必要性がない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和3年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	こども子育て課(こども子育て担当)		
事務事業名	特例地域型保育給付支給施設等運営経費(認可外保育施設等預かり保育利用料給付事業)	事業番号	405
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-3 子育て支援の充実
	施策目標	地域で子どもを見守り安心して子育てができるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	就学前の児童を子に持つ保護者
	対象者の今後の予想	少子化による減
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	認可施設による対応が困難な時間帯での保育や幼稚園行事による休園日に対応するために認可外保育施設を利用する場合、独自に利用料軽減制度を設けることで、認可外施設を利用しやすく、子育て世帯の多様な保育ニーズに応える環境整備を図る。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	地域における多様な保育ニーズに対応するセーフティネットとしての機能の充実が図られ、市内の子育て環境のより一層の向上が図られる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (R1)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 軽減対象児童数	7人	-	-	-	7人	8人	8人	8人
2 特例地域型保育給付支給施設等管理運営	2箇所	-	-	-	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				R2予算		R2決算		R3予算
				25,837		14,247		24,380
内訳	国道支出金			19,476		13,375		21,326
	地方債							
	その他			1,897		872		1,265
	一般財源			4,464				1,789
人員(人工)				0.50		0.50		0.50
職員人件費(=人員(人工)×7,673千円)				3,837		3,837		3,837
総事業費(=事業費+職員人件費)				29,674		18,084		28,217
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				3,709		2,261		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)				14,837		9,042		

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	幼稚園の休園日や臨時休園の際における預かり先として、就労中の保護者にとってニーズがある。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	幼稚園の臨時休園等、突発的な保育需要に対応する上で、保護者の経済的負担の軽減が図られており、子育てしやすい環境整備に有効に結びついている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 幼稚園の預かり保育は国の基準を満たすことから補助対象とならないため、認可外保育施設を利用する保護者にとっては、幼稚園で預かり保育を利用する就労中の保護者等と違い、経済的負担が伴う。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 国の補助制度を利用した事業のため、運用条件が設定されており見直す必要はない。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 基準額は、国が補助対象とする場合の認可外保育施設の預かり保育料の上限額と同一である。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 国の制度に基づく事業であるため、可能性はない。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 公的支援が目的であることから、必要性がない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和3年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	こども子育て課(こども子育て担当)		
事務事業名	ひとり親生活支援事業	事業番号	12529
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-3 子育て支援の充実
	施策目標	地域で子どもを見守り安心して子育てができるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	ひとり親家庭等の3歳未満児がいる保護者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	満3歳までの乳幼児がおり、児童扶養手当の支給対象となっているひとり親等に対し、育児用品給付金を支給する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	ひとり親家庭等の経済的負担を軽減し、児童虐待(育児放棄)の未然防止を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)	
		H28	H29	H30	R1	R2			
1 育児用品給付券支給乳幼児数	21人	14人	21人	22人	14人	16人	20人	20人	
2									
3									
4									
事業費(=下記内訳計)					R2予算		R2決算		R3予算
					1,008		452		1,008
内訳	国道支出金								
	地方債								
	その他				1,008	452	1,008		
	一般財源								
人員(人工)					0.13	0.13	0.13		
職員人件費(=人員(人工)×7,673千円)					997	997	997		
総事業費(=事業費+職員人件費)					2,005	1,449	2,005		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)					125	91			
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)									

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	ひとり親等家庭支援のため平成27年度より事業を開始したものであり、今後の経過を見据え、事業を継続する。
今後の動向・市民ニーズなど	乳幼児の子どもを持つひとり親は、若年で収入が不安定な場合が多く、経済的負担軽減による継続支援のニーズは高い。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	ひとり親世帯等の経済的支援に結びついており、生活困窮による児童虐待防止の面からも有効性が高い。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 継続的な財源確保が求められるため、困難である。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現状維持とするが、継続課程において、国等の動向に配慮しながら進めていく。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 用途を限定した給付券による支給であるため、必要はない。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 対象者が限定された事業であるため、可能性はない。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 経済的な負担軽減が主な目的であることから、必要性はない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和3年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	こども子育て課(こども子育て担当)				
事務事業名	人材確保対策事業(子育て分野)	事業番号	12717		
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-3 子育て支援の充実
	施策目標	地域で子どもを見守り安心して子育てができるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	幼稚園教諭・保育士・子育て支援員を目指す市民
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	子育て支援員研修の実施や、幼稚園教諭・保育士を志す学生に対し修学資金貸付を実施し、将来的に市内での子育て支援の担い手となる人材確保を目指す。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	安定的かつ良質な幼児教育や保育の提供のため、子育て支援の担い手となる人材を確保することにより、子どもが健やかに成長できる環境や体制整備の充実を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H29)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 修学資金貸付件数	-	-	-	7人	5人	7人	2人	2人
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				R2予算		R2決算		R3予算
				6,260		6,260		7,560
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他			6,260		6,260		7,560
	一般財源							
人員(人工)				0.67		0.67		0.67
職員人件費(=人員(人工)×7,673千円)				5,141		5,141		5,141
総事業費(=事業費+職員人件費)				11,401		11,401		12,701
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				1,629		1,629		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	平成31年4月より、修学資金貸付者に対する返還方法をこれまでの一括返還から分割返還も可能とし、また、市内での就業機会に至らなかった貸付者で、引き続き市内での就業を希望する意思がある場合は、2年を限度として返還の猶予を新たに設定した。
今後の動向・市民ニーズなど	有資格者が不足している状況であることから、待機児童の抑制や安定した幼児教育・保育運営のため、長期間にわたり勤務することができる人材が求められている。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	子育て支援研修の実施により、人材バンクの登録者が増えるとともに、修学資金の貸付者についても養成機関卒業後の市内での就職が実現している。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 一定の要件を満たせば返還が不要となる等、市以外が実施することは困難である。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 将来的な市内各施設の求人状況等も含めた検討が必要である。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 将来的な市内各施設の求人状況等を勘案して、貸付人数を予算の範囲内にする等可能性はある。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 他事業で同一内容のものがいないため、不可能である。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 子育て支援員研修を今後実施する際には、一部自己負担を徴収することは可能である。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和3年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	こども子育て課(こども子育て担当)		
事務事業名	特定教育保育施設等副食費無料化事業	事業番号	12789
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-3 子育て支援の充実
	施策目標	地域で子どもを見守り安心して子育てができるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	保育所等通所児童の保護者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	保育所等に通う国が無料としない世帯の児童の副食費(おかず等)を無料とし、子育て世帯の経済的負担の軽減を図る。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	国が無料とする年収360万円相当未満以外の世帯の児童についても、市が独自に無料とすることで、子育て世帯の経済的負担の軽減を図るとともに、同一施設内で副食費を徴収する世帯と徴収しない世帯が生じず、子育て世帯の経済的負担の均一化が図られる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (R1)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 無料対象児童数	112人	—	—	—	—	140人	134人	134人
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		R2予算		R2決算		R3予算		
		7,502		7,334		7,833		
内訳	国道支出金	0		0		0		
	地方債	0		0		0		
	その他	7,502		7,334		7,833		
	一般財源	0		0		0		
人員(人工)		0.10		0.10		0.10		
職員人件費(=人員(人工)×7,673千円)		767		767		767		
総事業費(=事業費+職員人件費)		8,269		8,101		8,600		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)		59		58				
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	これまで保育料の中に含まれていた副食費について、国の保育料無料化開始による新たな保護者負担が生じないことから、市民からのニーズは高い。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	子育て世帯の経済的負担の軽減に繋がっており、経済的支援の側面から有効性は高い。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 副食費の徴収は各施設が行うこととなり、副食費を市が負担することにより未納が生じず、各施設の健全な給食運営が可能となることから、市が実施するべきである。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 副食費の無償化による子育て世帯の経済的負担の軽減が目的のため、見直しの必要はない。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 基準額は国が無料対象とする場合の副食費相当額と同一である。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 他事業で同一内容のものがいないため、不可能である。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 世帯年収に関わらず、保育所等に通所する児童であれば副食費を徴収することはない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和3年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	社会教育課(社会教育担当)		
事務事業名	子育て環境整備事業(児童小公園)	事業番号	12269
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-3 子育て支援の充実
	施策目標	子育て・少子化対策の推進

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市内の子どもたち
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	市内各町会が管理・運営している児童小公園に設置した遊具について、修繕、撤去及び新設などの整備を行い、子どもたちの安全な遊び場の確保を図る。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	子どもたちの児童小公園の利用が促進し、屋外で遊ぶ子どもたちの心身の健全育成が図られるとともに、町会などと連携した地域による子育ても進むことから、地域コミュニティの活性化が図られる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H29)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 児童小公園の遊具の整備数(修繕)	18基	-	-	14基	4基	1基	18基	-
2 児童小公園の遊具の整備数(新設)	6基	-	-	0基	3基	2基	6基	-
3								
4								
事業費(=下記内訳計)			R2予算		R2決算		R3予算	
			6,649		6,435		5,793	
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他		6,649		6,435		5,793	
	一般財源							
人員(人工)			0.17		0.17		0.17	
職員人件費(=人員(人工)×7,673千円)			1,304		1,304		1,304	
総事業費(=事業費+職員人件費)			7,953		7,739		7,097	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)			7,953		7,739			
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)			3,976		3,869			

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	■検討中 □見直し・改善済み □見直しをしたが改善に至っていない □検討していない
見直しの内容など	市内12箇所の児童小公園に設置している遊具中、整備が必要なものから計画的に修繕等を行っている。なお、令和3年4月に実施の遊具定期点検の結果、新安全基準に合致しない13基の遊具を撤去することとしたことから、事業終了予定の令和4年度以降も継続して新規遊具の必要があると考える。また、今後の遊具の状態や公園の状況等によっては、整備の優先順位を変更するなど、整備計画を更に見直す必要がある。
今後の動向・市民ニーズなど	少子化や地域コミュニティの停滞が社会問題となっている中、地域に根ざした児童小公園の整備は子どもたちに安全な遊びの場を提供するとともに、地域による子育てや地域コミュニティの活性化につながっている。また、遊具の安全基準改定により遊具を撤去したことから、新規の遊具設置を要望する町会もあり、市民ニーズは高い。

5 事務事業の評価

	■結びついている □一部結びついている □結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	子どもたちが屋外で遊ぶ機会が減少している今日において、児童小公園整備は安心、安全な遊びの場を提供し、子どもたちが屋外で健全に遊ぶきっかけづくりとなっている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	□可能 □一部可能 ■不可能 児童小公園に設置している遊具は教育委員会が貸出し点検と修繕等を行っているが、それ以外の公園の維持管理は町会が行っている。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	■ある □一部ある □ない 令和3年6月現在、12箇所の児童小公園に28基の遊具を設置しており、修繕が必要なもの及び新規設置が必要なものから計画的に整備を行っているが、遊具の状態や公園の状況等によっては整備の優先順位を変更する必要もある。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	□ある ■一部ある □ない 各公園に設置している遊具について、日頃からの点検や状態把握の徹底及び効果的な小破修繕等により、良好な状態を維持できることから、整備に係る費用の抑制が図られる。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	□ある □一部ある ■ない 本事業の目的及び効果を勘案すると、統合し得る類似した事業がない。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	□ある □検討の必要性がある ■ない □既に負担がある 町会が管理する児童小公園に遊具を貸代していることから、費用負担を求めべきではないと考えている。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	□現状のまま継続 ■見直しのうえで継続 (■拡充 □手段を見直す □効率化 □簡素化 □統合・振替) □終期設定あり (R 年度末終了予定) □休止 □廃止 □完了
--------	---

作成年月日

令和3年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	社会教育課(社会教育担当)		
事務事業名	ねむろこどもフェス開催事業	事業番号	12807
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-3 子育て支援の充実
	施策目標	地域で子どもを見守り安心して子育てができるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市内在住の子ども、保護者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	協力団体やボランティアにより実行委員会を組織し、こどもの日の時期に合わせて、市民参加型のイベントを実施する。地域で子どもを育てる意識高揚を図るとともに、子育て世代の交流や子どもたちが笑顔で楽しめる機会をつくり、児童の健全育成を図る。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	令和元年度まで51回にわたり「子どもの日のつどい」を市教委主催で実施してきたが、実行委員会として実施することにより、今まで以上に多くの知識や経験を踏まえた事業展開が期待できる予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (R1)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 ねむろこどもフェス来場者数	1,000人	-	-	-	-	中止	2,000人	2,000人
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		R2予算		R2決算		R3予算		
		700		0		800		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他	700		0		0		
	一般財源					800		
人員(人工)				0.08				0.08
職員人件費(=人員(人工)×7,673千円)				614		0		614
総事業費(=事業費+職員人件費)				1,314		0		1,414
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				-		-		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	withコロナ時代となったことから、いかにして感染拡大防止策を講じながら市民ニーズに合った事業を実施するか実行委員会内で検討したい。
今後の動向・市民ニーズなど	令和2年度の市民意識調査においても、多くの方から青少年の健全育成について重要であると回答いただいているほか、地域で子どもを育てることや異世代交流の重要性について回答している方もいることから、今までの子どもの日のつどいでは、親子や地域の方と楽しむ姿が見られるため、実行委員会となった本事業も高いニーズがあると考えられる。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 結びついていない 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度は事業の開催を中止とした。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 地域団体や公共公益機関との連携協力が不可欠となるため、外部委託等はない。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない withコロナ時代となったことから、いかにして感染拡大防止策を講じながら市民ニーズに合った事業を実施するか実行委員会内で検討したい。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 必要最小限の事業費で事業展開しており、今後においても状況に応じて効率的且つ効果的な事業の実施を引き続き図っていきたいと考えている。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 実行委員会にて企画運営する事業であり、他の事業との統合はないと考える。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある 令和元年度まで実施してきた「子どもの日のつどい」の縁日コーナーなどは、来場者に一部負担をいただいている。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

令和3年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	都市整備課(都市公園担当)		
事務事業名	子育て環境整備事業(公園)	事業番号	12743
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-3 子育て支援の充実
	施策目標	地域で子どもを見守り安心して子育てができるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	子育て世帯、一般市民など
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	妊産婦や子育て世代などの方々が安心して外出できる環境を整備するほか、公園等の遊具の更新や屋内における遊び場の整備など屋内外で安心して遊ぶことのできる環境の充実を図ります。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	日常的な点検維持保全により、公園施設の安全性を確保し、機能回復を図り、安心・安全に利用できる環境づくりを行う。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 遊具等の公園施設の整備(改修)を実施した公園数	10公園	-	11公園	12公園	13公園	14公園	14公園	19公園
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)			R2予算		R2決算		R3予算	
			2,815		2,770		5,494	
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源		2,815		2,770		5,494	
人員(人工)			0.30		0.30		0.30	
職員人件費(=人員(人工)×7,673千円)			2,302		2,302		2,302	
総事業費(=事業費+職員人件費)			5,117		5,072		7,796	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)			366		362			
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	この事業は「子育て支援充実及び公園・緑地の環境整備の推進」として、屋内遊戯場を整備し運営管理することにより、子どもや子育て世帯(保護者及び同伴者)が安心して利用できる環境整備は出来るものと考えております。これらの事から、この事業に関しましては、「見直しの検討をしていない」と結論づけたものであります。
今後の動向・市民ニーズなど	安全・安全に利用できる環境を提供することは、子育て世代など、多くの市民から求められニーズがある。。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	安心して公園施設を利用して頂くために行っている事業で、公園施設に起因したケガの事例がない事から、意図する成果が出ていると考えております。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 公園施設の安全性確保や機能保全を行う目的であり、都市公園法第2条の3に基づき、都市公園の管理は、設置者が責任を負うことになっているため、公園管理者である根室市が行うこととなります。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 事業内容は公園遊具の更新工事を行い、子育て環境の充実を図ることを目的としていることからや公共性を考慮すると、現状で「見直しを行う必要はない」と考えております。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 外注については、公共事業で工法や施工単価等は基準に基づき積算されていること。また、直営の作業では、資材などを市内の店から購入しているなど、工夫により費用を削減できる余地はないと考えています。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 公園遊具など設置基準や積算・施工単価など他の事業との統合が出来ないと考えております。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 公園遊具についてオープンスペースに設置し、子どもが安心・安全に利用する施設であることや公共性からの観点から、現状では考えておりません。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和3年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	都市整備課(都市公園担当)		
事務事業名	(仮称)ふるさと遊びの広場整備事業	事業番号	12832 (12756)
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-3 子育て支援の充実
	施策目標	地域で子どもを見守り安心して子育てができるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	子育て世帯
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	<ul style="list-style-type: none"> ・先進地の視察、基本構想の策定、基本設計、実施設計、屋内遊戯施設の建設 ・屋内遊戯場は天候に左右されることなく、子どもたちが自由に遊ぶことができることや、子育て世代の交流の場所を提供することを目的とする。 	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	屋内遊戯場は天候に左右されることなく、子どもたちが自由に遊ぶことができることや、子育て世代の交流の拠点となる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)	
		H28	H29	H30	R1	R2			
1 屋内遊戯施設の設置	-	-	0施設	0施設	0施設	0施設	1施設	-	
2 屋内遊戯施設整備運営基金の積立	-	-	2億円	3億円	5億円	5億円	5億円	-	
3									
4									
事業費(=下記内訳計)				R2予算		R2決算		R3予算	
				113,520		19,617		493,095	
内訳	国道支出金					9,800			
	地方債								
	その他			113,520		9,817		493,095	
	一般財源								
人員(人工)				0.50		0.50		0.50	
職員人件費(=人員(人工)×7,673千円)				3,837		3,837		3,837	
総事業費(=事業費+職員人件費)				117,357		23,454		496,932	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				-		-			
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)				23,471		4,691			

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	この事業は「子育て支援充実及び公園・緑地の環境整備の推進」として、屋内遊戯場を整備し子どもや子育て世帯(保護者及び同伴者)が安心して利用できるものと考えている。これらの事から、この事業に関しては、「見直しの検討をしていない」と結論づけたもの。
今後の動向・市民ニーズなど	屋内遊戯場で安全・安全に利用できる環境を提供することは、子育て世代など、多くの市民から求められニーズがある。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	安心して公園施設を利用して頂くために行っている事業で、公園施設に起因したケガの事例がない事から、意図する成果が出ている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 公園施設の安全性確保や機能保全を行う目的であり、都市公園法第2条の3に基づき、都市公園の管理は、設置者が責任を負うことになっているため、公園管理者である根室市が行う。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 事業内容は屋内遊戯施設に整備となり、直営では出来ない構造的な改修・修繕は外注し、運営管理の範囲で施工可能な遊具等の設置や環境整備はコスト削減のため直営で行うことから、現状で「見直しを行う必要はない」と考えている。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 外注については、公共事業で工法や施工単価等は基準に基づき積算されていること。また、直営の作業では、資材などを市内の店から購入しているなど、工夫により費用を削減できる余地はないと考えています。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 施設整備には、遊具などの設置基準や積算・施工単価など他の事業との統合が出来ないと考えております。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 屋内遊戯場については、子どもや保護者及び同伴者の方々が利用する施設であることか公共性からの観点から、現状では考えていない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和3年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	市立根室病院企画管理課(企画管理担当)				
事務事業名	周産期医療体制整備事業	事業番号			
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-3 子育て支援の充実
	施策目標	地域で子どもを見守り安心して子育てができるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	医療サービスを受ける市民
	対象者の今後の予想	横ばい又は減少
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	周産期の母児の安全性と健康の確保及び分娩から退院までの体制整備を目的とし、本年度42件の分娩を実施した。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	周産期の母児が、分娩から退院までを安心・安全に過ごすための医療サービスの提供を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H30)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 常勤医師数	1人	-	-	-	2人	2人	2人	2人
2 助産師数	3人	-	-	-	3人	3人	3人	6人
3								
4								
事業費(=下記内訳計)					R2予算	R2決算	R3予算	
					114,600	117,556	116,645	
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他				114,600	117,556	116,645	
	一般財源							
人員(人工)					0.08	0.08	0.08	
職員人件費(=人員(人工)×7,673千円)					614	614	614	
総事業費(=事業費+職員人件費)					115,214	118,170	117,259	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)					57,607	59,085		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)					38,405	39,390		

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	周産期の母児が、分娩から退院までを安心・安全に過ごすための医療サービスの提供を図るため、今後も継続していきたい。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	出産に向けた様々な不安の解消や、母児の健康管理等の充実が図られ、42件の分娩を実施した。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 市立根室病院の周産期医療体制整備として実施するため、市以外が取り組むことは不可能。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 今後も体制維持に努めていく必要がある。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 周産期医療体制の維持に必要な事業費であり、基本的には単位コストの工夫はできないものの、一部、診療材料の選定等による単位コストの減少が図られるものもある。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 周産期医療体制整備事業は他の事業と統合する可能性はない。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 周産期医療体制を整備するために受益者から負担をいただく可能性はない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和3年6月